

熊本県の地産地消の推進に関する施策の報告

1 令和8年度(2026年度)の計画 [12部局 31課 76施策]

(1) 県民の県内農林畜水産物等への理解の深化及び郷土愛の育成

郷土料理の伝承、食育・木育の実施、各種広報・イベントによる情報提供等を行い、県内農林畜水産物等に対する理解を深め、郷土愛を育む。

番号	事業又は取組名	令和8年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部局・課
1	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「SNS・ホームページ等を活用した情報発信」	9,584の一部
	地産地消に関する県公式SNS「KUMA RICH」等(LINE等)で、県産品の魅力や農業に携わる方々などの情報発信を行うとともに、地産地消サイト(当課ホームページ)と連携・連動させた広報展開を行うことで、より広く県民に対してPRを行い、「地産地消」の啓発を図る。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
2	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「食のみやこ熊本」地産地消応援団と連携して行う地産地消イベント等の実施」	4,000
	地産地消を県民的な取組みとして進めていくために、生産者、消費者、有識者等から構成される「食のみやこ熊本」地産地消応援団と県が連携し、小学生等を対象とした地産地消イベントを実施するとともに、その様子を地産地消啓発動画として発信する。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
3	くまもと地産地消推進庁内連絡会議	(ゼロ予算)
	県庁内関係課長で構成する「くまもと地産地消推進庁内連絡会議」を設置し、部局を超えて地産地消への取組状況の情報共有化と推進方策の検討を行う。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課 (及び連絡会議構成課)
4	県ホームページ等の広報媒体を活用した県民への条例周知	(ゼロ予算)
	県の広報媒体等を積極的に活用し、県民への条例の周知・浸透と地産地消の理解醸成を図る。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
5	関係団体が主催するイベント等での条例の周知及び情報発信	(ゼロ予算)
	イベント等に地産地消の条例周知と推進を目的としたブースを出展し、来場者に対して広く情報発信を行う。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
6	「食のみやこ熊本」創造推進事業	5,360
	「食のみやこ熊本」の創造に向けたSNSでの情報発信やPR資材の作成など機運醸成の取組みを行う。	食のみやこ推進局 食のみやこ推進局付
7	庁舎ロビーへの県産品展示	(ゼロ予算)
	県庁への来庁者に向けて、本館1階ロビー受付横の展示ケースに県産品を展示し、県産品の魅力をアピールする。	食のみやこ推進局 販路拡大ビジネス課

	地域の縁がわづくり推進・支援事業	3,908の一部
8	地域の縁がわ取組団体を対象とした、情報交換会や、相談窓口での助言等の中で、地元の農林水産物等を活かした取組み等について情報提供を行う。	健康福祉部 健康福祉政策課
	子どもの食育推進事業のうち「地域における食育相談事業」	1,243
9	子ども自身が健康で豊かな食生活を営む力を身に付けるとともに、保護者や施設職員が食生活の知識や技術を習得できるよう、地元の食材を使用した調理実習、栄養相談、講話等を実施する。	健康福祉部 子ども未来課
	健康食生活・食育推進事業における地産地消推進の取組	4,612の一部
10	「第4次県健康食生活・食育推進計画」に基づき、健康食生活・食育推進連携会議の開催や、熊本県民食生活指針による食育実践行動の普及啓発に取り組む。 また、くま食健康マイスター店における、県産品の利用による地産地消の推進を図る。	健康福祉部 健康づくり推進課
	「くまもと手仕事ごよみ」の情報発信	(ゼロ予算)
11	四季折々の地域の伝統工芸、伝統食、伝承芸能等に関する動画を活用し、YouTube等のSNSでの配信などを通して、くまもとの手仕事の情報発信を行う。	観光文化部 観光文化政策課
	農林水産業・地域の振興推進事業のうち「くまもと農業フェア負担金」	1,600
12	フェアの場を活用し、県民に本県農畜産物を広くPRするとともに、「食の安全・安心」、「農業の果たす多面的機能」の重要性等について理解を促進する。	農林水産部 農林水産政策課
	くまもとの米・麦・大豆総合推進事業のうち「食育・米消費拡大対策」	714
13	教育機関等と連携し、ごはん中心の日本型食生活を推進する食育や研修、情報発信等の取り組みを実施することにより、県産米の消費拡大を図る。	農林水産部 農産園芸課
	「毎日くだもの200グラム運動」の啓発活動支援	708の一部
14	教育機関等と連携して若い世代を対象に、果樹への理解促進活動を行う。また、県内幼稚園・保育園(100園)へのみかん提供を行い、果物の消費拡大を啓発する。	農林水産部 農産園芸課
	ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「食文化継承事業」	665
15	各市町村における「くまもとふるさと食の名人」の持続的確保と活用を進めるとともに、「くまもと食文化アドバイザー」を依頼し、より効果的な食育活動を支援する。	農林水産部 むらづくり課
	ふるさとの食継承・活用推進事業のうち「くまもとふるさと食の名人派遣事業」	3,489
16	次世代の「ふるさと食の技」の伝承や農業への理解を深めるため、食の名人による小、中、高等学校での出前講座や探究学習支援、親子向け郷土料理講座などの活動を支援する。	農林水産部 むらづくり課

	くまもと県産材需要拡大総合推進事業のうち「県産材需要拡大消費者対策事業」	729
17	木材関係事業者が組織する団体が主体的に実施するマスメディアを使った広報活動の支援を行う。	農林水産部 林業振興課
	くまもとの森林環境教育推進事業	17,028
18	県民に木のぬくもりや香りに親しむ環境を提示し、国土保全や地球環境における森林の役割や、環境や人にやさしい木材についての普及啓発を図る。	農林水産部 林業振興課
	元気な浜づくり普及推進事業のうち「魚食普及の取組み」	500
19	熊本県魚食普及推進協議会を通じて、「くまもとの魚」を使用した魚料理教室などの魚食普及活動を支援し、一般消費者の家庭での魚の調理や魚食の習慣化、理解醸成を図る。	農林水産部 水産振興課
	くまもと地域未来共創ハイスクール事業のうち「くまもと地域連携キャリアデザイン推進事業」	22,029の一部
20	高校生が、実際の現場で活用されている知識や技術を体験したり、地域や地域を支える産業・職業を体験的に知ることや、地域に貢献する探究的な学びをとおして、地域の魅力、熊本に働く場所があること、熊本で働く良さを知る機会を創出し、産業教育の充実に加え熊本や熊本の企業に興味を持つ生徒の増加を図る。 (産業界と連携した授業・実習・インターンシップ・県産農産物を活用した食品製造・商品開発など)	教育庁 高校教育課
	学校給食・食育推進事業	2,634の一部
21	「学校給食における県産食材の活用推進に係る連携協定」での取組みをさらに進めるとともに、「ふるさとくま(熊)さん(産)デー」の充実と郷土料理提供等にも取り組む。これらの取組みを通して、引き続き有機農産物を含む県産食材を活用した食育を促進させ、児童生徒の県内の自然や食文化、産業についての関心・理解を深化させ、郷土愛の醸成を図る。	教育庁 体育保健課

(2)安全安心で高品質な農林畜水産物等の生産と高付加価値化

環境負荷を低減した農業の推進や新技術の導入支援等により、安全安心で高品質な農林畜水産物の生産性向上を図るとともに、6次産業化等による高付加価値化を進める。

番号	事業又は取組名	令和8年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部局・課
22	「食のみやこ熊本県」創造コンソーシアム推進事業	95,808
	「食のみやこ熊本県」の創造に向け生産者や食関連企業、行政等、地域が一体となったコンソーシアムの組織化と県産農林畜水産物の高付加価値化の拠点となる施設整備等を重点的に進め、「稼げる農林畜水産業」の実現を目指す。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
23	6次産業化総合支援強化事業	69,665
	生産者により高い利益をもたらす農産加工等の6次産業化への取組みを重点的に進め、「稼げる農林畜水産業」の実現を目指す。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
24	新 企業の農業参入トータルサポート事業	20,558
	産地の維持・発展に必要な新たな担い手の確保や、地元雇用の創出等による地域全体への経済波及効果をもたらす企業の農業参入を促進し、農業を通じた地域振興や6次産業化、規模拡大に係る施設整備や機械導入を支援する。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
25	新 フードバレー構想推進事業	17,719
	県南地域の食関連事業者の売上回復や経営立て直しにつながる支援として、ECサイトを用いた販売促進、セミナーの開催等の支援を実施することで、持続可能な経営発展を図る。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
26	地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「くまもとグリーン農業推進事業」	7,986
	くまもとグリーン農業の推進を目的として、くまもとグリーン農業ホームページ等を活用した情報発信を行うとともに現地普及活動等を通して、くまもとグリーン農業の認知度向上を図る。	農林水産部 農業技術課
27	いぐさ産地復興総合支援事業	24,060
	高品質畳表の生産を拡大し、消費者に信頼される畳表の安定供給を行い、国際競争力のある生産体制の強化を図る。特に、次世代の技術継承や機械化体系の維持に取組み、併せて関係機関と連携した新たな需要創出を図る。	農林水産部 農産園芸課
28	一般社団法人熊本県野菜振興協会が実施する産地育成事業	2,415
	低コストや安全・安心な野菜生産に向けた新技術の確立、優良品種の選定等、現地での実証試験を実施し、野菜生産の安定化を目指す。	農林水産部 農産園芸課
29	特用林産物流通促進事業	5,247
	山村地域の重要な収入源である特用林産物の生産技術向上、流通・販売促進、普及啓発、竹林整備の推進等により、県産特用林産物の需要拡大を図る。	農林水産部 林業振興課

(3) 県内農林畜水産物等の流通の促進及び消費の拡大

県内の直売所及び量販店等における農林畜水産物等の販売促進活動を支援し、流通の促進及び消費の拡大を図る。

番号	事業又は取組名	令和8年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部局・課
30	フードバリューチェーン構築推進事業	2,231の一部
	県産農林畜水産物等の付加価値の向上を実現するために、地産地消や輸送効率化等に取り組む直売所等に対し、フードバリューチェーンの機能強化につながる地域課題検討チーム設置や機材導入等の経費を支援する。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
31	卸売市場整備活性化事業のうち「拠点卸売市場活力アップ事業」	1,000
	熊本地方卸売市場の今後の市場整備のあり方について検討するための先進地視察や、県産農林畜水産物の認知度アップと消費拡大を図るための料理教室の開催、HPによる情報発信等の活動を支援する。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
32	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「県産品の地域内流通体制の構築」	1,000
	県内販売量の拡大について検討するJA、直売所等の県内流通体制確立に向けたモデル的取組を支援し、多様な問題に対応できる取組事例の増加を目指す。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
33	くまもと地産地消革新プロジェクト事業のうち「地産地消協力店と連携した情報発信の取組」	490の一部
	県民が県産品を消費する行動につなげるために、県産品を販売・飲食できる地産地消協力店を指定し、及びその指定店舗と連携し、SNSやHP等で情報を発信する。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
34	料理人による「食のみやこ熊本」魅力向上事業	10,900
	食のイメージ向上と県産食材の消費拡大を図るため、県産食材の活用や情報発信に意欲的な県内料理人に産地見学や食文化、情報発信方法等の研修を実施し、県産食材の魅力を発信する料理人を育成する。	食のみやこ推進局 流通アグリビジネス課
35	職員住宅管理等事業のうち「職員住宅畳替えに伴う県産いぐさの利用」	5,791の一部
	職員住宅の畳替えにおいては、県産いぐさを使用した畳表とする。ただし、R8は畳裏返しのみを実施する予定のため、新規の畳表の購入は無し。	総務部 総務厚生課
36	庁舎維持修繕費のうち「水前寺二丁目宿舍畳表替えに伴う県産いぐさの利用」	717の一部
	水前寺二丁目宿舍の入退舎等に伴う畳表替えにおいて、県産いぐさを使用するように仕様書に記載し、消費拡大を図る。	総務部 財産経営課

	資産の有効活用(県有施設における自動販売機設置事業者の選定)	(ゼロ予算)
37	自動販売機設置事業者の公募において、地産地消商品を優先的に取扱うよう募集要項に記載し、消費拡大を図る。	総務部 財産経営課
	ふるさとくまもと応援寄附金推進費のうち返礼品の贈呈	130,284の一部
38	「ふるさとくまもと応援寄附金」に係る寄附者に対して、熊本県からの感謝の意を示し、併せて県産品のPRに資することを目的として、県産品を返礼品として贈呈する。	総務部 税務課
	水俣・芦北地域産業振興と雇用創出事業	54,255の一部
39	環境首都にふさわしい農林水産物等のブランド化を推進する。併せて、地域資源や地域の伝統文化を活用して、付加価値の高い商品を開発するとともに、国内外の新たな販路を開拓する。	企画振興部 地域振興課
	五木村の物産・林業振興支援	(ゼロ予算)
40	五木村の物産・林業振興に係るイベント(「五木村フェア in 阿蘇ミルク牧場」等)や広報等の支援を行う。	企画振興部 球磨川流域復興局付
	地域福祉総合支援事業	7,098の一部
41	地域の縁がわ等における地元の農林水産物等を活かした配食・会食サービス等に対して助成する。	健康福祉部 健康福祉政策課
	社会福祉施設等の人員、設備及び運営の基準等に関する条例に基づく監査における地産地消の推進	(ゼロ予算)
42	県内の社会福祉施設等の監査の際に地産地消の実施状況について確認し、未実施の施設等に対しては、地産地消の取組みを積極的に実施するよう助言を行う。	健康福祉部 社会福祉課
	「大型店の立地に関するガイドライン」による大型店への協力要請	(ゼロ予算)
43	大規模小売店舗立地法に係る新設及び増床等の変更の届出があった大型店に対し、県の意見を通知する際に、ガイドラインで大型店に求める地域貢献策(県産品の販売促進・需要拡大への協力)への取組みを要請し、特定大型店においては地域貢献計画書の届出により協力姿勢を確認していく。	商工労働部 商工振興金融課
	プロスポーツによる地域活性化事業のうち「ロアツ熊本支援県民運動推進事業」	3,000の一部
44	2026-27シーズンロアツ熊本「火の国もりあげタイ！」の活動地域となる市町村を中心としたホームゲーム時の県内市町村物産展開催や、アウェイゲームでの熊本の観光物産振興に係る情報発信を行う。	観光文化部 スポーツ交流企画課

	くまもと茶ビジネス確立支援事業	3,410の一部
45	広報媒体によるPR及びイベント・キャンペーンの開催を推進するとともに、県外実需者への販促活動や新たな販売経路の開拓に取り組み、県産茶の流通の促進及び消費の拡大を図る。	農林水産部 農産園芸課
	くまもとの花消費拡大推進活動への支援(花き協会補助事業)	1,604
46	「花のある豊かな暮らし」の普及推進のため、県内関係団体(経済連、花き市場)、市町村、農協等で構成する「熊本県花き協会」と花き関係機関の連携強化を図り、県内における県産花きの消費拡大を推進する。	農林水産部 農産園芸課
	熊本県産いぐさ畳表消費拡大緊急加速化事業	33,000
47	畳の新調及び畳表の張替に使用できる「プレミアム付商品券」を発行し、物価高騰の中でも県産いぐさ畳表の消費拡大を図る。	農林水産部 農産園芸課
	「食のみやこ熊本県」実現に向けた県産畜産物の魅力創造事業のうち「天草大王ブランド価値向上支援事業」	835
48	天草大王のGI登録申請、GIを活かしたブランディング及び販路拡大支援、イベントでのPR活動、県HP等を活用した販売情報の提供、生産体制強化に係る生産者指導等、「熊本県高品質肉鶏推進協議会」の普及啓発活動を支援する。	農林水産部 畜産課
	「食のみやこ熊本県」実現に向けた県産畜産物の魅力創造事業のうち「県産銘柄牛肉ブランド価値向上推進事業」	14,369
49	熊本県産牛肉の競争力強化・安定的発展を推進するため、「熊本県産牛肉消費拡大推進協議会」による県産食肉の高付加価値対策、消費者理解促進対策及び流通拠点強化対策を支援する。	農林水産部 畜産課
	鳥獣被害防止対策・ジビエ利活用加速化事業のうち「くまもとジビエ普及拡大支援事業」	13,986の一部
50	鳥獣被害防止対策の一環で捕獲したシカ及びイノシシの肉を地域資源として有効活用し、「くまもとジビエコンソーシアム」を核として「くまもとジビエ」の理解促進と消費拡大を図る。	農林水産部 むらづくり課
	くまもとの木を活かす木造建築物等推進事業のうち「住宅への県産資材提供事業」	6,322
51	木造住宅や公共性の高い民間施設の新築及び増改築を施工する工務店等に県産木材や県産緑化木を提供することにより、その良さを周知啓発し、木材需要拡大を図る。	農林水産部 林業振興課
	熊本県木材利用促進本部会議	(ゼロ予算)
52	公共建築物等への積極的な木造化・木質化促進を図るため、公共建築物等における木材利用の目標達成に向けた取組み、及び達成状況の進行管理を行うとともに、民間建築物等で木材の利用を促進するための情報収集等を実施する。	農林水産部 林業振興課

	元気な浜づくり普及推進事業のうち「くまもとの魚販売力強化」	400
53	県産水産物の認知度向上と販売力強化を図るため、量販店や鮮魚販売店が行う「くまもとの魚」のPRキャンペーンの支援を行う。	農林水産部 水産振興課
	公営住宅維持補修事業のうち「県営住宅畳替え工事」	862,186の一部
54	更新時期に至った畳(畳床及び畳表)の取替えにおいて、県産いぐさを使用した畳表とする。	土木部 住宅課
	公営住宅ストック総合改善事業のうち「住戸改善工事」等	262,981の一部
55	住戸内のバリアフリー化を行う「住戸改善工事」や、瓦葺き替え工事などで県産木材を使用する。	土木部 住宅課
	患者給食材料の購入	111,210の一部
56	給食業務委託に際しての仕様書において、一部食材については熊本県産又は熊本県内製造品を使用し、その他の食材についても、可能な限り熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努めるよう規定することにより、引き続き熊本県産又は熊本県内製造の食材の使用に努める。	病院局 総務経営課
	警察施設維持管理費のうち「宿舍畳表替えに伴う県産いぐさの利用」	6,700の一部
57	宿舍維持管理計画に基づき、宿舍の畳表替えを行う場合には、県産いぐさを使用した畳表とする。	警察本部 会計課

(4) 農林畜水産業と商工・観光業等の連携による地域経済の活性化

食分野の新しい技術を活用したフードテックや食文化を活かした新商品・メニューの開発を行うなど、商工業・観光(文化)業と連携した地域経済の活性化を図る。

番号	事業又は取組名 事業又は取組の概要	令和8年度当初予算額(千円) 担当部局・課
58	「食のみやこ熊本」創造推進事業(レストラン等誘致促進事業)	3,200
	「食」のイメージ向上、関係人口や観光消費額の増加を目的に、首都圏の高級有名レストラン・シェフを対象とした産地視察の実施に加え、熊本出店に向けた各種情報提供等によるアプローチを行う。	食のみやこ推進局 食のみやこ推進局付
59	食のみやこ熊本「物産フェア&大商談会」実施事業	14,396
	熊本の特産品等を一堂に集めた物産フェアと豊かな食文化をアピールする商談会を大規模に開催することにより、「食のみやこ熊本県」を県内外にアピールする。	食のみやこ推進局 販路拡大ビジネス課
60	くまもとで乾杯！県産酒推進事業	6,209
	県内酒造関係団体と連携した県産酒の消費拡大の取組みの実施や、県内酒造関係団体が主体となって行う県産酒の消費拡大に資する取組み等の支援を行う。	食のみやこ推進局 販路拡大ビジネス課
61	「食のみやこ熊本」球磨焼酎消費拡大推進事業	35,000の一部
	くまもとの食のイメージアップを図るため、球磨焼酎の県内外でのPRをはじめ、各種情報発信や市場の開拓、商品ブラッシュアップ支援等を総合的に実施する。その中で、球磨焼酎の良さを体感してもらい、球磨焼酎ファンを増やすために、酒蔵ツーリズムの観光商品の造成やインバウンド受け入れ等を実施する。	食のみやこ推進局 販路拡大ビジネス課
62	くまもと県産酒物価高騰緊急支援事業	103,000の一部
	酒造組合による県内等での県産酒のPR及び販売促進イベントの開催や酒造事業者による商品の高付加価値化や認知度向上に向けた取組みを支援する。	食のみやこ推進局 販路拡大ビジネス課
63	マーケット拡大支援事業のうち「新商品開発等支援事業」	2,407の一部
	農商工連携等により新商品を開発し、テストマーケティングを行う取組みを支援する。	食のみやこ推進局 販路拡大ビジネス課
64	物産振興事業のうち「県産品振興対策事業」	773
	熊本県物産館にて、県産品のPRやマーケティングの場を提供するとともに、百貨店・量販店のバイヤーへ情報発信を行い、県産品製造業者の商品づくりや販路開拓を図る。	食のみやこ推進局 販路拡大ビジネス課

	くまもと未来づくりスタートアップ補助金	184,000の一部
65	市町村等や地域団体が取り組む熊本の未来づくりに資する取り組みの始動(スタートアップ)を支援する。	企画振興部 地域振興課
	天草エアライン利用者に対する県産品の提供及びパンフレットの配布	(ゼロ予算)
66	地域の生産者・事業者と連携し、機内で県産品(加工品)の提供やパンフレットの配布を行い、県産品の認知度を高めることにより、県産品の販路拡大、ひいては地域産業の振興を図る。 【計画】 4～6月:みぞ菓子 7～9月:黒糖ドーナツ棒 10～12月:すずめのたまご 1～3月:天草サブレ	企画振興部 交通政策課
	研修指導事業(食品加工室)	1,009
67	6次産業化を目指す農林漁業者や農業法人、食品加工関連企業等を対象として、売れるものづくりを支援するため、商品の企画力、加工技術、品質や衛生管理技術の向上に向け研修等を実施する。また、食品加工に新規参入する事業者等に対して技術相談や試作支援を行うと共に、農商工及び農福連携を推進し新規事業の創出を支援する。	商工労働部 産業技術センター
	農産加工研究開発事業(特別支援事業)	1,080
68	県産農畜産物、加工品の付加価値を高め、商品力の高い魅力的な加工食品開発につなげるため下記の研究課題に取り組む。 ①地理的表示登録産品の品質評価技術の確立 ②栗麴の製麴技術の開発と発酵食品への応用	商工労働部 産業技術センター
	熊本県食料産業クラスター協議会	(ゼロ予算)
69	熊本県食料産業クラスター協議会が開催する食農連携促進企画運営会議及び講演会等に参加し、アドバイザーとして支援を行う。	商工労働部 産業技術センター
	観光DMPを活用した観光マーケティングによる誘客プロモーション	15,000の一部
70	観光DMPを活用したデータ分析および令和7年度のデジタルマーケティング事業の成果を踏まえ、熊本のグルメ等を題材としたプロモーションをSNS等で配信し、誘客に繋げる。	観光文化部 観光振興課
	熊本の「食」を活用した誘客の促進	6,787の一部
71	県外における熊本の「食」「県産品」の提供を通じて、認知度向上及び、熊本への誘客に繋がる活動を展開する。	観光文化部 観光振興課
	交通事業者、旅行会社等と連携した誘客促進	13,163の一部
72	交通事業者及び旅行会社等と連携し、各種プロモーションにおいて、パンフレットや、SNS等で熊本の「食」を紹介する。	観光文化部 観光振興課

(5) 農林畜水産業が果たす多面的機能の再認識

農林畜水産業及び食に関する体験等を通じて、農林畜水産業が果たしている多面的機能(地下水涵養、自然環境の保全、防災・減災等)への再認識を促す。

番号	事業又は取組名	令和8年度当初予算額(千円)
	事業又は取組の概要	担当部局・課
73	地下水と土を育む農業総合推進事業のうち「県民理解の促進・消費拡大推進事業」	9,770
	地下水と土を育む農業等の認知度向上を図るため、消費者や子供を対象とした現地勉強会等を行う。また、本県の宝である地下水と土の保全に対する県民の理解を促進するため、学校教育を通じた学習の機会を提供することを目的として作成した電子版の副読本を県のホームページに掲載するとともに、小学3年生(新4年生)向けの学習用として県内の全小学校に通知する。	農林水産部 農業技術課
74	都市農村交流対策事業	8,250
	都市と農村の交流を推進するため、農泊人材の育成確保、受け入れ体制の整備、情報発信の拡大に向けた取組み、「こども」や「都市住民」に対し、地域とのつながりを強化する農泊事業者が連携した取組みを支援し、交流・関係人口の拡大を図る。	農林水産部 むらづくり課
75	未来につなぐふるさと応援事業のうち「農〇連携事業」	11,500の一部
	農業と教育、観光、福祉等が連携した農業・農地及び土地改良施設の多面的機能に対する理解向上に役立つ交流活動を支援する。	農林水産部 むらづくり課
76	未来につなぐふるさと応援事業のうち「棚田地域活動支援事業」	4,000
	棚田における熊本県民を対象とした体験型のツアーや保全技術の伝承活動。都市部の参加者と地元住民の交流を通じて棚田のすばらしさと現状を伝え、県民の棚田保全への理解を深める。	農林水産部 むらづくり課